

四国コンクリート研究会

第6回総会次第

日時：平成16年6月2日14時30分～17時

場所：にぎたつ会館（松山市）

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 議案

- (1) 平成15年度事業報告
 - 研究委員会活動報告
 - 講演会・講習会報告
 - 見学会報告
- (2) 平成15年度の会員の入退会
- (3) 平成15年度収支決算報告
- (4) 会計監査報告
- (5) 会則の改定（案）
- (6) 平成16年度役員（案）
- (7) 平成16年度事業計画（案）
 - 研究委員会活動計画
 - 講演会・講習会計画
 - 見学会計画
- (8) 平成16年度収支予算（案）

4. 閉会

特別講演（15時30分～16時30分）

トーヨカラー株式会社 森高準一 『中国のコンクリート事情（仮題）』

コンクリート教育への助成金報告会（16時30分～17時）

We like concrete? ～親しみ易いコンクリートを求めて～（高松高専）

懇親会（報告会終了後～19時）

平成15年度事業報告

1. 幹事会および常任委員会等

以下の会議を行った。

第1回拡大幹事会（平成15年10月2日）香川大学工学部

第2回拡大幹事会（平成16年4月21日）香川大学工学部

第1回幹事会・常任委員会合同会議（平成16年6月2日）にぎたつ会館

2. 研究委員会

以下の研究委員会の研究活動を行った。

四国地区のコンクリート構造物の非破壊検査・調査に関する研究委員会

[委員長：橋本親典（徳島大学）]

四国のインフラの将来に関する研究委員会

[委員長：堺孝司（香川大学）]

3. 講演会・講習会

特別講演会 月 日：平成15年7月9日
場 所：香川大学地域開発共同研究センター
講 師： N. Banthia [ブリティッシュコロンビア大学教授]
『コンクリート構造物の最新補修・補強技術』
氏家 勲 [愛媛大学助教授]
『イギリスのコンクリート事情』
参加者：40名

講演会 月 日：平成15年12月2日
場 所：香川大学 地域開発共同研究センター
テーマ：「四国のインフラの将来と課題」に関する講演会
講 師： 荒木 英昭 [(財)都市づくりパブリックデザインセンター理事長]
『地方圏の行方を考える』
松岡 勝哉 [(社)香川県観光協会 専務理事]
『四国の観光資源』
参加者：45名

4. 見学会

月 日：平成15年11月6日
場 所：豊島廃棄物等対策事業処理施設（豊島および直島）
参加者：45名

5. 四国地域の工業高校・工業高等専門学校におけるコンクリート教育への助成金

テーマ： We like concrete? ~親しみやすいコンクリートを求めて~
学校名：高松工業高等専門学校建設環境工学科
先 生：長友克寛 教授

6. その他

- 1) 四国コンクリート研究会のホームページの充実を図った。
- 2) 平成15年版会員名簿を発刊した。

平成15年度 会員の入退会

入会 法人会員 堀田建設 株式会社

個人会員 加地 貴 (四国総合研究所 土木技術部)
高山 賢策 (株式会社 セメント新聞社)
丹羽 恭太 (株式会社 セメント新聞社)
橋本紳一郎 (徳島大学大学院 工学研究科)
藤川英一 (株式会社 カンケン)
宮地日出男 (高知県生コンクリート工業組合)

特別会員 高橋 大助 (高知県 土木部)

退会 法人会員 アールアイシー 株式会社 管理部
井上生コンクリート工業 株式会社
株式会社 熊谷組 四国支店 管理部総務課
西武建設 株式会社 四国営業所
徳島県生コンクリート共同組合
株式会社 富士ピー・エス 四国営業所
若築建設 株式会社 四国支店 土木部

個人会員 岩橋 匡規
木下 明広 (新徳島菱光コンクリート工業 株式会社)
定木 隆一 (多和コンクリート 株式会社)
白崎 正人 (木村生コン 株式会社)
多賀谷宏三 (高知工業高等専門学校)
高橋 大助 (高知県 土木部)
筒井 茂位 (高知県生コンクリート工業組合)

会員数 173 人 (平成 16 年 4 月 7 日現在)

内訳 法人会員 95 社

個人会員 57 人

特別会員 21 団体

平成 1 5 年度 収支決算書

収 入				支 出					
費 目	予算額	決算額	差 額	費 目	当初予算額	補正額	補正予算額	決算額	差 額
会費 法人	1,110,000	1,040,000	70,000	総会	200,000	0	200,000	178,300	21,700
会費 個人	116,000	114,000	2,000	幹事会	50,000	0	50,000	1,247	48,753
前年度 繰越金	2,778,037	2,778,037	0	常任 委員会	250,000	0	250,000	0	250,000
預金利息		54	54	通信費	100,000	0	100,000	79,930	20,070
報告書 売上		4,000	4,000	講演会・ 見学会	300,000	0	300,000	323,725	23,725
				消耗品費等 事務雑費	100,000	0	100,000	20,254	79,746
				事務費	120,000	0	120,000	120,000	0
				ホームページ 管理費	50,000	0	50,000	50,805	805
				研究委員 会管理費	700,000	0	700,000	220,808	479,192
				コンクリート 助成金	200,000	0	200,000	100,000	100,000
				会員名簿 発行費	60,000	0	60,000	62,997	2,997
				予備費	1,874,037	67,946	1,806,091	0	1,806,091
計	4,004,037	3,936,091	67,946	計	4,004,037	67,946	3,936,091	1,158,066	2,778,025
次年度繰越金							2,778,025		

平成 15 年度四国コンクリート研究会の会計は適正であることを認める。

監査日：平成 16 年 5 月 21 日 会計監事 佐藤隆也

藤村 勇



四国コンクリート研究会会則

1. 目的

四国コンクリート研究会（以下研究会という）は、コンクリート技術と社会基盤整備に関する研究、調査、情報交換を行い、四国の発展に寄与することを目的とする。

2. 事業

研究会は、上記の目的を達成するために次の事業を行う。

- 1) コンクリート技術と社会基盤整備に関連する問題の研究、調査
- 2) 講習会、講演会、研修会、見学会等の開催
- 3) 国内および国外の学協会関係機関との研究連絡
- 4) 刊行物の企画編集等
- 5) その他目的達成のために必要な事項

3. 研究会の構成

- 1) 研究会は個人会員、団体会員、特別会員および顧問若干名を以て構成する。
- 2) 研究会には会長1名、前会長および常任委員30名程度（幹事5名程度を含む）および会計監査2名をおく。なお、必要のあるときには副会長をおくことができる。

4. 常任委員会

- 1) 常任委員会は、会長、副会長、前会長および常任委員を以て構成する。
- 2) 常任委員会は、研究会の事業の計画、立案等を行い、研究会の円滑な運営を図るものとする。

5. 幹事会

- 1) 幹事会には、幹事長および副幹事長をおくことができる。
- 2) 幹事会は、会長を補佐し、研究会および常任委員会の会務を処理する。

6. 役員任期および選出

- 1) 会長の任期は2年とする。ただし、1回の再任は妨げない。
- 2) 常任委員の任期は2年とする。ただし、研究会の運営上必要と認められたときは、任期満了委員を再任することができる。
- 3) 任期半ばで常任委員が交代するときは、後任委員の任期は前任者の任期を引き継ぐものとする。
- 4) 会計監査の任期は2年とする。
- 5) 顧問の任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。
- 6) 会長は、常任委員会において候補者として推薦され、総会において承認を得る。
- 7) 会計監査は、会長が推薦し、総会において承認を得る。
- 8) 顧問は会長が指名する。
- 9) 常任委員は、会員の中から会長が指名する。
- 10) 副会長を選出する場合には、常任委員の中から会長が指名する。
- 11) 幹事は、常任委員の中から会長が指名する。
- 12) 幹事長および副幹事長を選出する場合には、常任委員の中から会長が指名する。

7. 委員会の設置

研究会は、事業を遂行するために必要あるときは委員会を設け、特定の事項について研究、調査等を行うことができる。なお、委員会の委員長は、原則として常任委員の中から選ばれる。ただし、常任委員以外から選出されることを妨げない。この場合には、常任委員に加えるものとする。

8. 研究会の運営

- 1) 研究会の事業計画および事業報告の承認は総会にて行うものとする。
- 2) 総会および常任委員会は、会長が召集する。
- 3) 会長は、必要に応じて、文書をもって委員の意見を徴し、総会の開催にかえことができる。
- 4) 総会は、原則として年1回開催する。
- 5) 常任委員会は、必要に応じて随時開催する。
- 6) 幹事会は、必要に応じて随時開催する。

9. 会費

- 1) 研究会は、その運営のために年会費を徴収する。なお、特別会員はこの限りではない。
- 2) 個人会員の年会費は、2千円とする。
- 3) 団体会員の年会費は、一口1万円とする。

10. 会則の変更

この会則の変更は、総会で過半数の賛同を得て行う。

付則

1. この会則は、平成11年7月28日開催の第1回総会において承認の後、施行する。
2. 初代会長および常任委員の任期は、平成11年7月28日より始まり、平成13年度の総会までとする。

四国コンクリート研究会 平成16年度役員(案)

顧問	岡村 甫 (高知工科大学)
	河野 清 (徳島大学名誉教授)
会長	堺 孝司 (香川大学工学部 安全システム建設工学科)
副会長	草薙 悟志 (株式会社四電技術コンサルタント 土木技術部)
前会長	水口 裕之 (徳島大学工学部 建設工学科)
幹事長	吉田 秀典 (香川大学工学部 安全システム建設工学科)
幹事	伊藤 友喜 (国土交通省四国地方整備局 企画部技術管理課)
	氏家 勲 (愛媛大学工学部 環境建設工学科)
	島 弘 (高知工科大学工学部 社会システム工学科)
	橋本 親典 (徳島大学工学部 建設工学科)(名簿担当)
	増島 隆夫 (日本道路公団四国支社 工務課)
常任委員	
	(1) 大学・高専
	天羽 和夫 (阿南工業高等専門学校 建設システム工学科)(講演会担当)
	大内 雅博 (高知工科大学工学部 社会システム工学科)
	竹下 治之 (高松工業高等専門学校 建設環境工学科)
	中田 慎介 (高知工科大学工学部 社会システム工学科)
	長友 克寛 (高松工業高等専門学校 建設環境工学科)
	堀井 克章 (阿南工業高等専門学校 建設システム工学科)
	松島 学 (香川大学工学部 安全システム建設工学科)
	横井 克則 (高知工業高等専門学校 建設システム工学科)(HP担当)
	(2) ゼネコン・PC関係
	秋月 伸治 (三井住友建設株式会社 四国支店)
	内藤 匠 (鹿島建設株式会社 四国支店)
	藤井 禎 (清水建設株式会社 四国支店土木技術部)
	真鍋 忠晴 (株式会社穴吹工務店 研究開発部)
	(3) コンサルタント
	藤井 友行 (復建調査設計株式会社)
	(4) 生コン・セメント・混和剤・製品
	一宮桂一郎 (徳島県生コンクリート工業組合)
	上田 泰生 (高知県生コンクリート工業組合)
	川原 勝 (香川県生コンクリート工業組合)
	崎山 春繁 (愛媛県生コンクリート工業組合)
	清野 順一 (株式会社ボゾリス物産 高松営業所)
	松山 哲也 (日本興業株式会社 開発部 LC 開発設計室)
	山下 純成 (住友大阪セメント株式会社 四国支店)
	(5) 官庁・公団・電力・研究所
	安藤 幹也 (日本道路公団四国支社 高松技術事務所)(見学会担当)
	石井 光裕 (四国電力株式会社 土木建築部)
	角崎 巧 (香川県土木部 技術企画課)
	金沢 敏雄 (徳島県県土整備部 建設管理課)
	高崎 信三 (国土交通省四国地方整備局 四国技術事務所)(見学会担当)
	中島 俊彦 (高知県土木部 土木企画課)
	藤川 典孝 (独立行政法人水資源開発機構 吉野川局)
	細谷 重勝 (国土交通省四国地方整備局 高松港湾空港技術調査事務所)
	三好 次男 (愛媛県土木部 土木管理課 技術企画室)
	横田 優 (株式会社四国総合研究所 土木技術部)
会計監事	唐渡 法保 (山宗化学株式会社 大阪支店高松駐在事務所)
	藤村 勇 (株式会社間組 四国支店土木部)

平成16年度事業計画(案)

1. 研究委員会

平成15年度に引き続き2件の研究委員会の調査研究活動を行う。

四国地区のコンクリート構造物の非破壊検査・調査に関する研究委員会

[委員長:橋本親典(徳島大学)継続]

四国のインフラの将来に関する研究委員会

[委員長:堺孝司(香川大学)継続]

2. 講演会・講習会・見学会等

講演会、講習会、見学会等を適宜実施する。

「フレッシュコンクリートの技術の現状」に関する講習会

3. 四国地域の工業高校・工業高等専門学校におけるコンクリート教育への助成金

四国地域の工業高校・工業高等専門学校において、コンクリートを使った教育・研究の支援を行う。ただし、成果報告として、総会およびHP上において教育・研究成果の発表を行ってもらう。

4. JCI「コンクリートテクノプラザ2004」出展

7月7日～9日の3日間、日本コンクリート工学協会主催のコンクリート工学年次大会2004(高知)が、高知文化プラザかるぽーと、および、ホテル日航高知旭ロイヤルで開催される。この3日間、かるぽーと7階市民ギャラリー展示室において、入場無料の、コンクリートテクノプラザ2004、～21世紀を拓くアドバンスドコンクリートテクノロジーの世界～が開催される。このコンクリートテクノプラザ2004に、四国コンクリート研究会6年間の活動内容を紹介する。主な展示パネルとしては、以下の内容を検討している。

1)研究会の概要 2)研究委員会 3)講習会・講演会 4)見学会 5)四国地域の工業高校・工業高等専門学校におけるコンクリート教育への助成金 等である。

また、ブースには、研究委員会成果報告書等の四国コンクリート研究会としての各種出版物の展示も行う。

5. 平成16年版会員名簿の発刊

平成16年度 収支予算書(案)

(円)

収 入		支 出	
費 目	金 額	費 目	金 額
会費 団体(95社)	1,040,000	総会	200,000
会費 個人(57人)	114,000	幹事会(3回)	50,000
前年度繰越金	2,778,025	常任委員会(2回)	200,000
		通信費	100,000
		講演会・見学会費	300,000
		消耗品費等事務雑費	100,000
		事務費	120,000
		ホームページ管理費	50,000
		研究委員会費	400,000
		コンクリート教育助成金	100,000
		会員名簿発刊費	60,000
		JCIコンクリート テックザ 2004出展	600,000
		予備費	1,652,025
計	3,932,025	計	3,932,025